ペスタロッチー教育賞
受 賞 者 紹 介

慶應義塾大学
名誉教授　村井（むらい）　実（みのる）氏

村井実氏は，著書『日本教育の根本的変革』においてペスタロッチーを，「人々を子どもたちのすべてがもつ『善く』生きようとする人間的天性への愛と信頼と尊敬に目覚めさせようとしたこと，しかも同時に身を挺してその子どもたちを守り，養い，育てるという『教育』のしごとに自分の生涯を打ち込んだ」教育者の典型であり，「教育学の天才」（ナトルプ）であったと評している（村井実『日本教育の根本的変革』川島書店，2013年，123頁）。この理解こそが，本賞がペスタロッチーの名を冠し，長きにわたって地道に人（とりわけ子どもたち）を支える教育に取り組まれてきた方を表彰するというその意味を体現したものである。

村井氏は，1922年に佐賀県に生まれ，佐賀県立唐津中学校および広島高等師範学校を経て，広島文理科大学教育学科にて長田新，皇至道らに出会う。1944年にソクラテスの研究で卒業論文を提出し，見習士官として終戦を迎える。終戦の日の晩にある下士官から言われた「何か他の方と違ったところがありましたな」という言葉に励まされ，教育の研究への迷いはなくなった。1946年に荘司雅子の後任として広島文理科大学教育学科に助手として着任したのち，1949年に慶應義塾大学文学部に専任講師（教育学）として着任，1961年には同教授となり，その間，長男・成氏，次男・純氏に恵まれた。その後，1987年の退職までの間に多くの著作を著している。

教育と学問と政治には，教化・啓蒙と混同してはならない国民個々人の人間としての成長・成熟を促す課題が課せられているという「政教混一」（福沢諭吉）への批判意識が，村井氏を「子どもたちを『善く』しようとする働きかけ」としての教育の研究へと向かわせた。『カニの本―子供のしつけ―』（牧書店, 1955年),『道徳は教えられるか』（国土社, 1967年),『「善さ」の構造』（講談社，1978年),『新・教育学のすすめ』（小学館，1978年),『日本教育の根本的変革』（川島書店，2013年）といった「善さ」と道徳の教育を軸とした数多くの村井氏の教育学著作の一つに，ペスタロッチーと長田新の墓碑の碑文でしめくくられる『ペスタロッチーとその時代』（玉川大学出版部，1986年）も数えられる。

2005年の日本ペスタロッチー・フレーベル学会第23回大会で村井氏は，ペスタロッチーの教育思想についての記念講演を行った。ペスタロッチーの教育思想における「愛」・「教育愛」／「教授法」・「直観教授」といったよく知られる側面に加えて村井氏が強調したのは，ペスタロッチーの「時代への訴え」であった。「すべて偉大なるものは嵐の中に立つ」（長田新）のであり，いま，村井氏に本賞をお贈りし，その功績を称える理由もそこにある。「自由・平等・博愛」の近代社会を志向したフランス革命が国家主義へと流れていく時代の中で，国家のための教育ではなく人間のための教育を実践したのがペスタロッチーであった。人間はすべて，「善さ」への意欲・知力・能力を持っており，身近に見捨てられ放り出されて苦しむ子どもたちの心身の救済に立ち上がることで，ペスタロッチーは人間と社会の危機に目覚めることを訴えるために弧筆を振るったのであった。

村井氏は，ペスタロッチーを「教育学の天才」と言わしめる「ことば」として，次のことばを引き合いに出す（『シュタンツ便り』長田新訳, 岩波書店, 括弧書きおよび傍点は村井氏）。

「人間は心から喜んで善（よさ）を欲し，子供もまた心から喜んで善（よさ）に耳を傾けるものではあるが，しかしそれは教師よ，汝のためでもなければ，教育者よ，汝のためでもなくて，自己自身のために欲するのだ。汝が子供を導く目標である善（よさ）は，汝の気まぐれや発作的な思いつきを許すものではなくて，事がらの性質上それ自身善（「よさ」）でなければならないし，また子供に善（「よさ」）として解っていなければならない。子供は善（「よさ」）を欲する前に，自己の身辺の事情なり自己の必要なりから，汝の意思の必然性をしみじみと感じていなければならない。」

「よさ」を分かっている「教える」立場のものが，それを分かっていないものに対してその「よさ」に向かって「教える」ことが教育なのではない。そうではなくて，個々人がすべてそれぞれに「よく」生きようとしているという事実の確かな認識をもつことではじめて成り立つものが「教育」である。この「教育」の捉え方を，多くの著作の執筆と自身の実践を通して明らかにし，確立しようとしたペスタロッチーの教育学的思索の足あとはそのまま，村井氏の主張や考え方，人間を「人間にする」教育の生き方である。ペスタロッチーの「時代への訴え」を，村井氏のこれまでの教育と教育学における軌跡から我々が受け止める決意とともに，そのご功績を称え，ペスタロッチー教育賞を贈り，高く顕彰する。